

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年9月3日(2024.9.3)

【国際公開番号】WO2023/120461

【出願番号】特願2023-569422(P2023-569422)

【国際特許分類】

C 0 8 L 7 7 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 K 7 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 8 G 6 9 / 2 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【F I】

C 0 8 L 7 7 / 0 6

C 0 8 K 7 / 0 2

C 0 8 G 6 9 / 2 6

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月24日(2024.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリアミド(A)と繊維状充填剤(B)とを含むポリアミド組成物であって、  
前記ポリアミド(A)が、ジアミン単位(X)及びジカルボン酸単位(Y)を含み、  
前記ジアミン単位(X)は、ジアミン単位(X1)を0.1モル%以上36モル%未満  
含み、

前記ジアミン単位(X1)が、炭素数が6~10であって、かつ、任意の一方のアミノ  
基が結合した炭素原子を1位とした際に、2位の炭素原子に炭素数が2又は3のアルキル  
基が結合した脂肪族ジアミンに由来する構成単位である、  
ポリアミド組成物。

30

【請求項2】

前記ジアミン単位(X1)が、炭素数が9である前記脂肪族ジアミンに由来する構成  
単位を含む、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項3】

前記ジアミン単位(X1)が、2-エチル-1,7-ヘプタンジアミン及び2-プロピ  
ル-1,6-ヘキサンジアミンからなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する構成  
単位を含む、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項4】

前記ジアミン単位(X)は、前記ジアミン単位(X1)を1~10モル%含む、請求項  
1に記載のポリアミド組成物。

40

【請求項5】

前記ジアミン単位(X)は、前記ジアミン単位(X1)以外のジアミン単位であるジア  
ミン単位(X2)を更に含み、前記ジアミン単位(X2)が、直鎖状脂肪族ジアミン、前  
記ジアミン単位(X1)を構成する前記脂肪族ジアミン以外の分岐状脂肪族ジアミン、脂  
環式ジアミン、及び芳香族ジアミンからなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する  
構成単位である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項6】

前記ジアミン単位(X2)が、直鎖状脂肪族ジアミン及び分岐鎖がメチル基である分岐

50

状脂肪族ジアミンからなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する構成単位である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項7】

前記ジアミン単位(X2)が、炭素数6~10のジアミンに由来する構成単位である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項8】

前記ジアミン単位(X2)が、1,6-ヘキサレンジアミン、1,9-ノナレンジアミン、1,10-デカレンジアミン、2-メチル-1,5-ペンタンジアミン、及び2-メチル-1,8-オクタンジアミンからなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する構成単位である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

10

【請求項9】

前記ポリアミド(A)における末端カルボキシル基量に対する末端アミノ基量[NH<sub>2</sub>]/[COOH]が、0.1~30である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項10】

前記ジカルボン酸単位(Y)が、脂肪族ジカルボン酸、芳香族ジカルボン酸、及び脂環式ジカルボン酸からなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する構成単位を含む、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項11】

前記ジカルボン酸単位(Y)が、テレフタル酸、シクロヘキサンジカルボン酸、及びナフタレンジカルボン酸からなる群より選ばれる、少なくとも1種に由来する構成単位を含む、請求項1に記載のポリアミド組成物。

20

【請求項12】

前記ポリアミド(A)100質量部に対して、前記繊維状充填剤(B)を1質量部以上200質量部以下含有する、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項13】

前記繊維状充填剤(B)が、炭素繊維、ガラス繊維、及びアラミド繊維からなる群より選ばれる少なくとも1種である、請求項1に記載のポリアミド組成物。

【請求項14】

請求項1~13のいずれか1項に記載のポリアミド組成物からなる、成形体。

30

40

50